

7. 伝統行事

◆令和7(2025)年 伝統行事 古式「鹿の角きり」は11月開催!

例年10月開催の「古式 鹿の角きり」は、11月開催となりました。

詳細は下記のとおりです。受け継がれる奈良の伝統行事のご観覧をお待ちしております。

2025年11月8日(土)・9日(日) ※雨天中止、順延なし

場所:鹿苑 角きり場

観覧料:大人1,000円 小学生500円(すべて税込)

※現地販売所にて当日券のみ販売

時間:11:45~15:00(開場11:15 最終入場14:30)

各日とも一日4回実施します。各回のおよその開始時間は以下の通り。

①11:45~(安全祈禱祭) ②12:50頃~ ③13:40頃~ ④14:30頃~

※都合により、行事内容の一部が変更となる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

※各回が定員(先着順)になった場合、次回入場(当日のみ、最終回無し)となります。



詳細はコチラ>>>



◆『鹿寄せ』

鹿寄せは、ナチュラルホルンの音色で鹿を呼び寄せる奈良の風物詩として親しまれています。自然豊かな場所で予約不要・無料でご観覧いただける日程は次の通りです。

「組合主催 鹿寄せ」 ※開催日程は、予定のため変更する場合がございますので予めご了承下さい。

2025年12月1日~13日

①10:00開始(1日1回のみ) ※小雨決行・荒天中止
主催 奈良県旅館・ホテル生活衛生同業組合奈良支部

「冬の鹿寄せ」 ※開催日程は、予定のため変更する場合がございますので予めご了承下さい。

2026年1月10日~2月28日 毎土日曜日、祝日(1月24・25日は除く)

①10:00開始(1日1回のみ) ※小雨決行・荒天中止
主催 公益社団法人奈良市観光協会

8. 普及啓発

◆第17回 国の天然記念物「奈良のシカ」保護啓発ポスターコンクール作品

本コンクールは、『人と野生動物(奈良のシカ)がより良く共存・共生する為に私たちにできることは何か』を考えることを目的として、全世界の小学生を対象にポスターを募集しています。

募集期間:2025年8月1日~9月30日(郵送の場合、当日消印有効)

募集対象:全世界の小学生

審査方法:主催者の審査事項にもとづき審査し、優秀作品を決定します。

入選発表:2025年10月下旬に、入選者のみに直接通知します。

(入選外の方の通知はありません)



◆母子鹿一般公開のご報告



2025年の『母子鹿の一般公開』開催は、皆様のおかげをもちまして、盛況のうちに終了いたしました。来苑された方々には、ご多忙の折にもかかわらずお立ち寄りいただき、誠にありがとうございました。

【一般公開期間中鹿苑公開協力金のご報告】※速報値

開催期間:2025年6月1日~7月14日
783,129円 ※鹿苑の保護鹿の餌代等に使用させていただきます。

発行:一般財団法人奈良の鹿愛護会

〒630-8212 奈良県奈良市春日野町160番地1
TEL0742-22-2388 https://naradeer.com

奈良の鹿愛護会は、鹿と人が共生するまちづくりのために保護活動に取り組んでいます。

2025年
秋冬号
第56号

文章・画像等の無断転用はお断りします

<主な項目>

- P1…1. トピックス
- P2…2. お知らせ 3. 保護活動 4. 調査研究
- P3…5. 生息環境保全活動 6. 関係機関との協働啓発活動
- P4…7. 伝統行事 8. 普及啓発

I. トピックス

◆『 合同啓発活動 「奈良公園の鹿保護への取り組み」』

8月26日、奈良県主催による奈良の鹿愛護会と関係団体合同での普及啓発活動を行いました。すべての来訪者が、安全かつ気持ちよく過ごせること、また9月~11月頃までの奈良公園のオス鹿は、発情期を迎えるため事故防止の適切な接し方を、多言語でアナウンスしました。

鹿との接し方では、時に鹿に対して意図しないストレスをかけてしまうことがあります。私たちが無意識に行う行動が、野生動物にとってストレスや不快感を与えることもあるため、野生動物「奈良のシカ」との関わり方に対する意識を高めることが大切です。

奈良公園を訪れる際には、以下のことを守るようお願いします。



とにかく鹿と距離をとる!

- ①鹿(特に角鹿)にさわらない
(突然角で攻撃します)
- ②シカの顔や角をのぞき込まない
(突然暴れます)
- ③小さなオス(1・2歳)も実は危険!
(一本角なので刺さりやすい)
- ④常に鹿の動きに注意する
(背中を見せない、オスとメスの間に立たない)
- ⑤鹿せんべいは手を伸ばして与える
(両手をパー=「もうないよ」サインも有効)



◆奈良公園の鹿との関わり方の注意点

奈良公園の鹿は**野生動物**です。人に慣れていますが、時として人を攻撃することがありますので、特に角のあるオス鹿、すでに角を切っているオス鹿にも決して近づかないでください。

発行:一般財団法人奈良の鹿愛護会

〒630-8212 奈良県奈良市春日野町160番地1
TEL0742-22-2388 https://naradeer.com

2. お知らせ

◆『奈良の鹿愛護会新会長 小山新造氏が就任されました』

一般財団法人奈良の鹿愛護会は、5月13日(木)に2025年度第1回理事会を開催し、小山新造氏が理事に選任され、大川靖則会長に替わり、会長に選定されましたのでお知らせします。

また、新体制においては中西康博副会長を常務理事とし、多様な知見を結集してさらなる発展を目指してまいります。

今後とも、奈良の鹿愛護会は、奈良のシカの保護育成に貢献するべく、より一層の活動を展開してまいります。

<小山新造会長（小山株式会社取締役会長）略歴>

甲南大学経営学部卒業後、昭和40年株式会社南都銀行入行し平成11年同行常務取締役などを歴任。平成15年から小山株式会社代表取締役社長を経て、平成30年から代表取締役会長、令和5年から現職。



3. 保護活動

◆「奈良のシカ」ととの共生を未来につなげるための活動

奈良の鹿愛護会は、天然記念物「奈良のシカ」の保護育成のため、種の保存継承と保護思想の普及を図り、鹿と共生する地域社会づくりの推進に寄与することを目的とし、次の活動を行っています。

天然記念物「奈良のシカ」に対する加害行為の防止について

奈良県立都市公園条例施行規則(第12条)が改正され、2025年4月1日より、奈良公園で天然記念物「奈良のシカ」に対してみだりに、その身体に外傷が生ずるおそれのある暴行を加え、又はそのおそれのある行為をさせること及びそれに準ずる行為が禁止されました。

改正の経緯として、2024年7月に天然記念物「奈良のシカ」を蹴ったり、叩いたりする様子を撮影した動画がSNS上で拡散されたことが要因となっています。こうした行為は、文化財保護法の規定に抵触し罰則が科される可能性があります。

今後、このような事例に限らず様々な加害行為についても規制し、「奈良のシカ」の保護の強化を図ることとなりました。

この度の改正について皆様にご理解いただきより一層奈良公園での鹿との適切な接し方にご配慮いただけますようお願いいたします。



◆奈良公園の子鹿第1号誕生しました!



子鹿を見かけられた時には、野生動物の生態をご理解いただき、少し離れた場所から温かく見守っていただきますようご協力をお願いします。

日時:2025年5月1日(木)13時10分 発見

場所:奈良公園 浅茅が原園地内

性別:メス

体重:3,140g

【2025年奈良公園デビューの子鹿】
子鹿 334頭(うち、鹿苑 64頭)

4. 調査研究

◆『奈良公園の鹿頭数調査報告』

鹿の保護のためには、奈良公園の鹿がどのくらい生息しているかを正確に把握する必要があります。このモニタリング調査は、1953年から毎年7月に実施しています。広大な奈良公園を調査するためには、関係団体をはじめ、延べ73名のご協力によって実施しました。結果、当年の奈良公園生息頭数は、1,465頭(昨年比+140)が確認されました。

調査結果は右図のとおりです。



奈良公園のシカの頭数推移



【調査協力者の皆様】

5. 生息環境保全活動

◆『鹿の生息環境の美化啓発』

鹿の生息環境保全活動として、関係団体と協働によるクリーンアップ活動を実施しており、併せてゴミ持ち帰りの啓発も行っています。奈良公園にお越しの際は、鹿たちの生態環境を守るためによりよく利用できるようご協力をお願いします。



2025年4月22日、奈良ダイハツ株式会社の皆様と共同清掃活動を実施しました。

◆『美鹿(びか)の会活動報告』

奈良公園の清掃作業では、パンフレット等を咥えている鹿を見かけることがあります。先日、ある所員は咄嗟にとった行動で、手を伸ばし鹿から紙を取ることができました。そういう場面では、自ら行動することの意味を改めて教えてもらっているように感じます。また所員は“ゴミの持ち帰り”を伝えるために、『持ち帰り案内カード』を旅行客に提示して啓発活動を行っています。活動を終えた所員からは、「(案内カードを)今日も見せてきたよ」と自ら報告されることで、所員それ

ぞれが出来る啓発活動に励み一人でも多くの旅行客にご理解を頂けるよう、清掃活動を通じて鹿のゴミ誤食を防ぐとともに一同啓発活動を進めたいと思います。



【奈良市手をつなぐ親の会・奈良美鹿の会 ちいさな枝】



6. 関係機関との協働啓発活動

◆『「奈良のシカ」マナーブックができました』



奈良公園内で、鹿を見かければ「鹿といい写真が撮りたい」「鹿を撫でてみたい」などという気持ちを持つ方がいるかもしれません。しかし、この行動によって知らず知らずのうちに、鹿や生態環境に悪影響を与えることがあります。

奈良公園の鹿を守るために、奈良県と鹿サポートーズクラブと協働でマナーブックを作成しました。このマナーブックでは、鹿と人が共生するための基本的なルールやマナーをまとめています。

これらを通じて、ただ単に知るのではなく、必要とされている理由を含めて理解しておくことで、鹿との共生をより豊かなものにしてくれるでしょう。

◆『鹿サポートーズクラブの活動報告』



秋の発情期に向けて、紙媒体・看板・SNSを活用し、関係者と情報共有しながら日々工夫を重ねています。

新たな取り組みとして、ゴミになりやすいチラシ配布を見直し、「奈良のシカマナーブック」を制作しました。ボランティア会員向けには、意見交換会や英会話、観察会、歴史講座など多様な研修を企画・実施し、活動の質向上や活性化を図っています。

【鹿サポートーズクラブ事務局】



◆『奈良公園のシカ相談室活動報告』

奈良公園のシカ相談室では、人と鹿の事故対応の他、事故を防止するための啓発活動も実施しています。特に秋から冬にかけては、発情期を迎えたオス鹿が気性を荒くし、人への突進や角による事故が増える傾向にあります。そのため啓発活動を強化し、公園内に注意喚起の

啓発ポスターの掲示や、SNSでシカとの適切な距離を保つよう呼びかけています。奈良公園を訪れる際は、シカの行動に十分注意し、安全にお過ごしください。

【奈良公園のシカ相談室】

